与えるために生きる

(原文は英語)

マハシュリ・ランジット・クマール(13 歳) インド・タミル・ナードゥ州コインバトール市 インド・パブリックスクール

私はかつて、ある人を知っていた。私が尊敬する人物であり、私のメンターであり一番の親友だった。その人は私の「タータ」。タミール語で「祖父」の呼び方だ。一緒にいるだけで人生がとても充実しているように感じた。私が細かいことにこだわったりする時はいつも、人生では誰もが欲しいものすべてを手に入れられるわけではないのだから、たとえ小さなことであっても、それを大切にし、楽しむようにと私を促してくれた。タータはいつも、児童養護施設や高齢者施設でボランティアをしていた。タータは皆の手本だった。もちろん私にとってもそうだ。彼のすることには皆が感動した。「生きることは、与えることだよ」とタータはいつも言っていた。幸せ、愛情、平和、調和、そしてあらゆる形の前向きな力を広めていくことにこそ生きる意味があるとタータは信じ、周りを助けることによってそれを実践していた。彼のこういった努力は、若い私の目にはまったく新しい世界を切り開いていった。

ある春の朝、花で満開の庭を一緒に見ようと私はタータの部屋に急いだ。タータはベッドに横たわり、息をしていなかった。私は、世界の終わりのような気がした。空が曇り、家の中は死んだようだった。その日、唯一覚えているのは、私の大切な人たちの悲しみに暮れた顔とたくさんの涙だ。タータがいなくなって初めて、人の命の本当の大切さに私は気づいた。

タータのことを思うと、いつも決まって私の心の中に彼の声が響いてくる。「ただそこに生きているだけではいけないよ。有意義な人生を送るんだ」。タータの言葉を思い出すたびに、私には疑問に思うことがあった。「授業に出席し、家族や友だちに対する義理を果たして忙しく生活することが生きることなんだろうか」。私は、有意義な人生を送らず、ただそこに生きていただけなのかもしれない。若い人たちは皆、こうした疑問に直面するものなのだろうか。ストレスを感じ、道に迷い、空しさを覚えながら、それでも前に進むことが生きるということなのだろうか。こうした疑問を抱いたことがきっかけで、私は「YOUnity」という小さな活動を立ち上げた。友人を何人か集め、未来を担う世代が有意義な人生を送れるように若者の生活を豊かにすることについて、私の考えを聞いてもらった。年配の方々に指導してもらい、ストレスを解消するための活動、食品衛生に関する活動、環境に優しい地域づくりを開始した。私たちは、この取り組みを通じて、より良い人間になるために互いを高め合い、地域貢献もした。あらゆる生命に明るい未来を約束するために、私たち若者がその一役を担うことができるの

は嬉しいことだ。

このところのパンデミックがきっかけとなって多くの若者が命の大切さに気づき、誰かに手を差し伸べるようになった。YOUnity の活動を通じてそうするようになった若者もいる。私たちは、地元の農家を支援するために地元産の作物を購入し、高齢者や障がいのある人たちを支援した。地域で資金集めの活動も開始した。私たちがこうした活動をしているうちに、この地球も、騒がしい毎日に煩わされることがなくなり、再び活力を取り戻し始めた。鳥は鳴き、木々は揺れ、動物たちは自由を満喫している。こうして生き物たちが仲良く平和に生きる様を目にして私は嬉しくなった。母なる自然は、害さず、傷つけず、守りさえすれば、あらゆる生命は自ずと元気を取り戻すことを私たちは学ぶべきかもしれない。私の周りで多くの人たちが命を落としている今、自分や他の命の意義と尊さに、そして、一瞬一瞬がどんなにかけがえのない恵みであるかに、私は気づいた。

私には今、わかったことがある。私たちの人生は、最大の旅であり、壮大な冒険であり、またそれ以上に、何物にも代えがたい贈り物であるということだ。人生の素晴らしさとは、私たち一人一人が自分自身の人生の意義と目的を探求することにある。それがどんなに壮大であろうが、平凡であろうがだ。 私が見つけた私自身の人生の意義とは、人生そのものに「意義を与えること」だ。ただ単に生存し、生き延び、そこに生きていることではない。人生の意義を探求し、見出し、その人生を生きることだ。

人生とは、簡単に言えば旅だ。人間は、人生という旅を生き、人生に意義を与えなければならない。 ただ単に生存するだけではいけない。私はタータに心から感謝している。銀色の髪と黄金の心を持っていた彼に。人生の真の意義を探求するように私の背中を押してくれた彼に。誰かの人生に良い影響を与えるように私を導く言葉をかけてくれた彼に。私自身にとって、あらゆる生命の役に立ち、その助けとなってこそ、人生の真の意義を全うできるのだ。そうすることが、生きるためのエネルギーとなり、目的となり、原動力となる。アルバート・アインシュタインの有名な言葉にこうある。「誰かの為に生きる人生にこそ、人生の価値がある」。